

(別紙1) 本シートは平成30年5月以降に学内外へ公表されます。

平成29年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前	上田 智之		所 属	動物実験施設	
職 名	准教授				
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成29年度 年度目標設定	業務 ウェイト比 (実績)	平成29年度 年度末自己点検結果	
教育・ 学生 支援	0.25	担当する「実験動物学概論」により医学部大学院生に動物福祉に適った動物実験の実施と動物実験施設の使用方法について教育する。共通教育科目の「動物実験の基礎」で全学の学部学生に対して実験動物学の啓蒙に勤める。また、本学の「動物実験のための教育訓練」において講師を務めることで動物実験の3Rsを推進する。	0.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当科目について目標どおり教育を行った。</li> <li>・動物実験施設利用者を対象にして外部講師を招いて公開セミナーを行った。</li> <li>・動物実験のための説明会として開催された動物実験委員会による教育訓練で講師を務めた。</li> <li>・動物実験のための教育訓練代替申請を5回行った。</li> </ul> 以上、琉球大学における動物実験の3Rsの啓蒙及び推進に務めた。	
研究	0.30	関連学会(日本獣医学会評議員、日本実験動物学会、日本実験動物医学専門医協会、日本実験動物環境研究会)にし出席し、学会の場での討論やメーリングリストへの参加等により研究者間での情報交換と研究の改善を目指す。民間企業との共同研究の成果について論文採択を目指す。新たな民間企業との共同研究により外部資金獲得を目指す。	0.30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関連学会(日本獣医学会評議員、日本実験動物学会、日本実験動物医学専門医協会)に出席し、情報を収集した。</li> <li>・本年度も民間企業と共同研究を行い、共同研究員1名を受け入れた。1編の論文が掲載された。</li> </ul>	
社会 貢献	0.10	日本検査キューエイ株式会社のISO審査に技術専門家として参加し、審査対象組織等に適切な動物の飼育管理等についてアドバイスを行う。沖縄工業高等専門学校動物実験等に関する委員会に動物実験及び実験動物学の学識経験者として加わり、動物実験計画書の審査等の業務を行う。琉球実験動物研究会事務局としての活動により沖縄県内のベンチャー企業等への動物福祉の啓発を図る。	0.10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加すべき日本検査キューエイ株式会社のISO審査が無かったため技術専門家としての活動は行わなかった。</li> <li>・沖縄工業高等専門学校の動物実験委員会の委員として動物実験計画書の審査を行った。</li> <li>・琉球実験動物研究会事務局として活動し、県内の動物実験及び実験動物関係者を対象とした第26回琉球実験動物研究会を本学の研究者交流施設・50周年記念館で開催した。</li> </ul>	
管理 運営	0.35	動物実験施設の安全管理者として管理運営を行う。全学の「動物実験委員会」と「遺伝子組換え生物等使用実験安全委員会」に動物実験及び実験動物の専門家として参加し、それぞれの委員会活動への寄与に努める。また、医学部病原体安全管理委員会と医学部及び附属病院廃棄物処理委員会においても同様に努める。	0.35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物実験施設の安全管理者として管理運営を行った。</li> <li>・動物実験委員会では副委員長として動物実験計画書の審査に主導的に関与した。</li> <li>・遺伝子組換え生物等使用実験安全委員会においては遺伝子改変マウスの審査に実験動物学の専門家としてに関与した。</li> <li>・医学部病原体安全管理委員会と医学部及び附属病院廃棄物処理委員会でも委員会活動を行った。</li> </ul>	
計	1.00		1.00		
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。			<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内外公表に同意しない。		